

ECHIGO ICHIIE

越後
一会

Vol.
18
2014.
SUMMER



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

会長インタビュー

事業方針紹介

新組織図

新連載エッセイ第一話



(一般社団法人)新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

協会のさらなる 認知・育成に向けて

■新会長になって最初に思うことはなんですか。

50年以上にわたり県内の建築設計事務所を牽引してきた歴史ある組織から今まで育ててもらった分、社会に貢献できればと重責をお受けしました。先人の方々が築き上げてこられた軌道の上に更なる事業を展開し、将来に希望の持てる業界を目指します。現在、建築業界は資材の高騰、人材不足等の影響で入札の不調不落が急増しており、ものづくりを目指す若者が少なくなってきました。適正な業務報酬が実施されることにより、経営の安定化が図られ、後継者が育ち、それが会員の拡大や社会的地位の向上に

繋がっていくものと考えております。建築士憲章に「建築士事務所は建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与する」とあります。このため関係団体と連携しながら価値ある組織づくりを目指していきたいと考えております。

■協会に入会したときのメリットや魅力って どうお考えですか。

協会は県、市町村対し業務報酬基準の順守、最低制限価格の設定など5項目にわたり要望しています。又土法の改正案が今年6月に国会を通過しました。この改正法案は十数年にわたり協会及び日本建築士事務所協会連合会(日事連)が中心になって成立した法律であります。私達は自身の力で開拓をする組織に属しているという自負を持って仕事をしていきたいと思っています。法定講習会、研修会、CPD認定事業、消費者を対象にした相談会、賛助会員との交流事業など幅広く事業を行っています。仲間が増えれば大きな力となって全ての認識が変わっていきます。

■人材育成、若手育成についてお聞かせください。

私達には先人の技術や思想を若い人たちに伝えていく義務があります。しかし一時期の景気低迷により若手を確保し育成する体力が失われてしまいました。適正な業務報酬はその力を取り戻すきっかけとなります。協会は国交省告示第15号がより広く浸透していく取組を進め、人材の確保、育成だけではなく就労環境の向

平成26年度 事業方針と各担当委員会

総務・財務委員会	委員長	鈴木 正二
総務・財務全般	適正予算の検討	
後継者育成支援	インターンシップへの支援	
全国大会の企画	企画・運営	
関連団体との連携	他団体との共催事業	
白山ビルと協会	建築物としての問題、テナント問題	

業務・技術委員会	委員長	羽二生 道夫
技術向上に関わる事業	スキルアップセミナー(CPD事業)の実施	
講演会等の企画	建築家等の講演会(CPD事業)	
建築作品の募集・表彰	募集案内(要項)、審査員選任要綱の再検討	
キャンペーン事業の実施	相談会、作品展示	

広報・組織委員会	委員長	櫛井 弘
会員拡大事業	専業設計事務所、賛助会員拡大	
対内外広報の実施	「越後一会」の発行及び対外広報の検討	
会員名簿の整備発行	平成26年度版編集	

指導委員会	委員長	櫻井 準治
苦情処理業務	建築士法に基づく苦情処理	
住宅アドバイザー事業	住宅相談への対応	

地震対応特別委員会	委員長	梶井 照仁
地震時対応業務の検討	新潟県被災建築物応急危険度判定業務マニュアルに係る震前支援計画の策定	
耐震改修促進法による相談窓口の運営・整備	実務が伴った場合の体制、運営の検討	

賛助会員 協力・支援組織		
下越支部	新潟建築文化研究会会長	(株)たかだ 高田 政俊
中越支部	中越支部協議会会長	(株)池田組 池田 重則
上越支部	同志会会長	(株)栗原金商 佐藤 晃

上にも繋げてゆければと思っています。中高生向けに建築への啓発パンフレットの作成やインターンシップ制度の導入等を実施し、将来の進路を考える学生に「ものづくり」の魅力や「やりがい」の発見を積極的に発信し建築設計に興味を持ってもらいたい。「自分の目指した仕事で人生を送れることは素晴らしい」と思う「設計者が違えば考え方も違って来る。同じものがない面白さがこの世界にある」ということを、次世代を担う若者に伝えていきたいと思っています。

■建築士事務所の賠償責任保険について

お聞かせください。

日事連では消費者保護の徹底と業務責任の明確化から賠償責任保険の加入を推奨しています。業務上のミスにより、法律上の損害賠償責任を問われた場合、その損害に対する補償を受けることにより負担



軽減とともに責任を果たすことが可能になります。近年建築に関する紛争が増加している中、加入は社会的な要請になっています。協会の会員は20%の保険料割引措置があります。この機会に是非とも保険加入をお勧めします。なお、建築士法第24条の6に、「設計等の業務に関し、生じ



聞き手 広報・組織委員会 委員長 柳井 弘

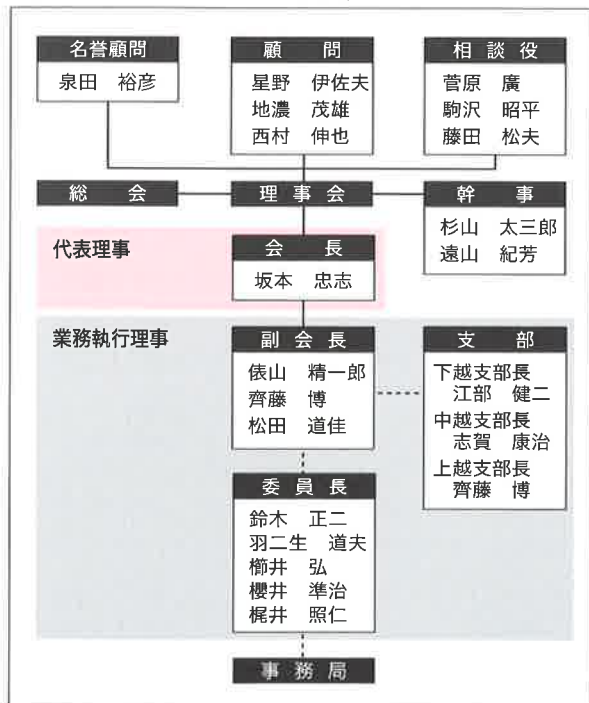
た損害を賠償するために必要な金額を担保する保険契約の締結

等の書類を求めに応じて閲覧させなければならない」とあります。また保険適用事例としては、「鉄筋量不足により床面全面にクラック」「空調負荷計算の誤りで能力不足が発生」「共同住宅の遮音性能基準不足」等々が挙げられます。

■最後にこれからの協会について、お考えをお聞かせください。

2014年8月1日現在の会員数は正会員332社、賛助会員179社です。会員は少しずつ増えてきておりますが、行政機関等への要望は組織力が不可欠です。そのための組織強化策として「会員の拡大」を図ると共に「社会的地位の向上」「建築士の技術的な向上」「後継者、若手の育成」「業務報酬の適正化」を含む五本柱を基本計画として事業を推進してまいります。又、改正耐震改修促進法が平成25年11月に施行されましたが協会では相談窓口を設け県民からの相談を受付けています。残念ながら県及び県下市町村では耐震改修の補助制度が木造に限定しており、予算規模も少額で不十分です。こうしたことに関しても要望活動を展開してまいります。各支部に密着した事業も展開し、会員各位の期待に沿えるよう役員一同最善の努力をいたす所存ですので皆様のご協力をお願い申し上げます。

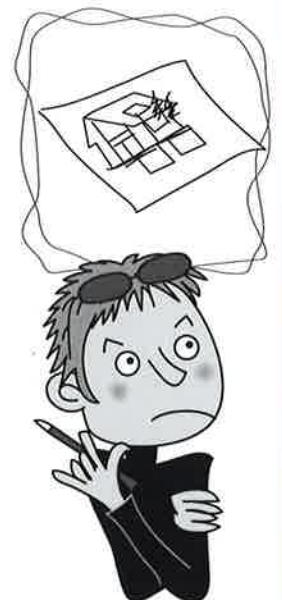
協会組織図(平成26・27年度) 敬称略



連載エッセイ / 第1話 作/コジマノブヒロ

拝啓、藤田嗣治殿。

日本のレオナルドダビンチと言われた洋画家であり彫刻家の、藤田 嗣治はフランスにおいて最も有名な日本人画家である。レオナルドダビンチは人物画のモデルを探して街を徘徊する時には何も持たない。興味を引いた人物に合うと、一声をかけ暫くの間じっと目に焼き付けるだけなのだ。そうしてアトリエに帰ってから、見事に再現できたと言う。藤田 嗣治も同様に、久しぶりに訪れた知人宅で、一年前にはこんな家具があったと、すらすら細部まで書いたという。個性的で印象深い外観や内装なら、きっと誰もが描く事ができるはず。さあ建築士たる諸子の腕の見せ所。でも冒険は禁物に。



■講習会等インフォメーション

8月5日、9月9日、11月11日、12月9日	(火)	18:30～	新潟ユニゾンプラザ 小研修室 2	設計力スキルアップセミナー(新潟会場)
10月7日			越後杉流通活性化センター	
8月7日、9月11日、10月16日、11月12日、12月11日	(水)(木)	18:30～	フェニックス大手イースト 5F	設計力スキルアップセミナー(長岡会場)
8月22日	(金)	8:30～	朱鷺メッセ	「適合証明技術者及び既存住宅現況検査技術者」講習
8月30～31日	(土、日)		新潟市産業振興センター	日報住まいのリフォームフェア2014秋
10月1日	(水)	13:00～	新潟ユニゾンプラザ 中研修室	経営力スキルアップセミナー
10月3日	(金)		東京(帝国ホテル)	第38回建築士事務所全国大会(東京大会)
10月10日	(金)	9:30～	協会会議室	平成26年第3期「建築士定期講習会」募集15名
10月31日	(金)	8:30～	新潟ユニゾンプラザ 大研修室	建築士事務所管理研修会

新入会員のご紹介

正会員

平成26年2月～8月1日までの入会員(敬称略)

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
行隆設計	行方 隆行	〒950-2074 新潟市西区真砂4-10-16	025-267-1477	025-267-1477
YAPデザイン 一級建築士事務所	山崎 貴之	〒950-1115 新潟市西区鳥原203-1	025-378-8244	025-333-0513
カワサキジムショ	川崎 雄介	〒950-2102 新潟市西区五十嵐2-7492-157	025-378-2441	025-378-5380
田代建築事務所	田代 雄一	〒957-0332 新潟市中央区虎丸1703-2	080-4389-1060	050-2006-5812
新潟県建築設計協同組合	田中 工三	〒951-8131 新潟市中央区白山浦1-614	025-265-4746	025-265-4747
新潟市建築設計協同組合	角南 邦彦	〒951-8131 新潟市中央区白山浦1-614	025-266-5533	025-266-5005
ライブデザイン(株) 一級建築士事務所	長谷川 敏栄	〒951-8067 新潟市中央区本町通12-2756	025-222-3072	025-374-0822
(有)オヤマツ設計事務所	中野 元	〒951-8061 新潟市中央区西堀通4-259-37オヤマツビル3F	025-201-7843	025-201-7844
シーズ建築設計	小沼 正敏	〒950-2022 新潟市西区小針1-27-3	025-231-0024	025-231-0024
眞貝建築設計事務所	眞貝 正夫	〒945-0061 柿崎市栄町1-15	090-4737-7494	0257-23-4013
(株)雪国設計	北原 雄一	〒949-6680 南魚沼市六日町794-3	025-788-0096	025-788-0097
たけ建築事務所	古澤 武幸	〒943-0803 上越市春日野2-8-30	025-525-8028	025-530-7500

賛助会員

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
(株)サムシング 新潟支店	毛内 隆	〒959-0116 燕市新興野16-28	0256-98-0677	0256-98-0722
匠意匠設計	小島 勝成	〒950-0127 新潟市江南区諏訪3-6-33	025-382-4800	025-382-4800
日建学院 新潟支店	渡辺 敏幸	〒950-0911 新潟市中央区笹口1-21-1 (新潟日建工科専門学校 6F)	025-245-5001	025-245-5009
浅野金属工業(株)	浅野 良喜	〒955-0803 三条市月岡2866	0256-33-0101	0256-33-0096
N T T 東日本-新潟	佐野 晃之	〒951-8519 新潟市中央区東堀通7-1071-1	025-234-0935	025-266-4266
J F E 鋼板(株)	今井 晴幸	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2ゲートシティ大崎イーストタワー9F	03-3493-1504	03-3493-1937
(株)トーテック 長岡営業所	小柳 誠	〒940-2111 長岡市三ツ郷屋387-1	0258-29-1191	0258-29-1190
(株)新潟ナブコ 上越営業所	小林 雄一郎	〒943-0805 上越市木田1-13-23	025-524-0925	025-524-0927

あとがき

まず始めに、質問にお答えいただいた坂本新会長、編集に携わった委員並びに事務局の諸氏に感謝いたします。編集委員長として何とか分かり易く、また見て楽しい広報誌にしようという試行錯誤を繰り返し、このような形になりました。新体制のもと協会は大きく変わろうとしています。その手始めとしてこの広報誌をタイトルだけでなく内容も刷新してみました。多々ご意見もあると思いますが、この冊子を会員増強のツールとして活用し、これからの協会の役に少しでも立てば幸いです。

広報・組織委員長 榎井 弘

ECHIGO ICHIE
2014.SUMMER Vol.18



表紙写真 / 田井 務

発行：平成 26 年 8 月

発行所：一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

会長 坂本 忠志

編集：編集委員

委員長 榎井 弘

副委員長 石渡 光輔

副委員長 甕沢 松男

委員 植木 厚祐

担当副会長 松田 道佳



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553

URL <http://www.niaaf.or.jp/>

E-mail kjk1523@niaaf.or.jp